

平成26年度

事業報告書

自 平成26年4月 1日
至 平成27年3月31日

公益財団法人石川県産業創出支援機構

目 次

第1. 事業概要	1
第2. 事業別実施状況	3
I. 産業情報化推進事業	3
II. 創造的企業指導育成支援事業	5
III. 中小企業経営基盤強化促進事業	7
IV. 産学官連携技術研究開発事業	12
V. 地域産業活性化推進事業	16
VI. 産業化資源活用推進事業	17
VII. 地場産業振興センター管理運営事業	20
第3. 庶務事項	22

第1. 事業概要

石川県産業創出支援機構（ISICO）は、平成11年の設立以来、県内中小・ベンチャー企業の総合的支援機関として国や県の様々な産業支援施策を活用しながら、県内中小企業の経営の安定と発展を積極的に支援してきたところである。

特に、26年度は、機械工業など県内主力産業の安定的発展を支援するため、新たに「よろず支援拠点」を開設し、あらゆる経営課題にきめ細かに対応する体制を整えるとともに、中小企業診断士などの外部専門家の派遣事業を積極的に展開した。

また、大幅に拡充した次世代産業創造推進ファンドを活用し、炭素繊維、航空機等、今後の成長が見込まれる分野において、新たな技術や製品を生み出す研究開発を支援するとともに、地域経済の活性化を図るため、いしかわ産業化資源活用推進ファンドにより、地域の産業化資源を活用した新しいビジネスの創出、農林水産業と商工業が連携した農商工連携産業の育成、医療機関と企業の連携による新商品の開発等の取り組みの支援をしたところである。

更には、国の創業者支援事業を活用し、新規創業・新分野進出を支援し、本県産業の活性化を図るとともに、ものづくり支援事業を活用し、県内中小企業の競争力強化に努めてきたところである。

これらを中心に実施した事業は、次のとおりである。

1. 産業情報化推進事業

- ・情報ライブラリ、情報誌「ISICO」、DGnet（デジネット）を活用した産業情報の提供
- ・IT関連企業のビジネスマッチング支援
- ・県内中小小売業者へのホームページドクター派遣など

2. 創造的企業指導育成支援事業

- ・創造的・意欲的中小企業の発掘、創業・新事業支援
- ・「フロンティアラボ」「クリエイトラボ」の整備・運営
- ・「ハイテク交流センター」を拠点とするサイエンスパーク内の交流連携の促進と活性化支援など

3. 中小企業経営基盤強化促進事業

- ・アドバイザーによる窓口相談、外部専門家派遣等の経営革新支援
- ・設備資金の貸付、設備の貸与による設備導入支援
- ・受発注取引情報の収集提供と取引斡旋
- ・中小企業の再生、事業転換・新分野進出支援など

4. 産学官連携技術研究開発事業

- ・産学官連携の促進、国等の大型共同研究開発プロジェクトの実施
- ・大企業等の未利用特許の調査、特許取引の斡旋、知的財産の保護・活用支援など

5. 地域産業活性化推進事業

- ・商店街組合等が実施する商業活性化の取り組み支援
- ・モノづくり企業を中心とした産業人材の育成支援など

6. 産業化資源活用推進事業

- ・地域の産業化資源を活用した新たなビジネスの創出の支援

- ・農林水産業と商工業の連携による「農商工連携」の取り組みの支援
- ・医療機関等と企業との連携による「医商工連携」の取り組みの支援など

7. 地場産業振興センター管理運営事業

- ・産学官の交流施設運営や人材養成のための研修・会議等の場の提供
- ・展示コーナー等における新商品・製品の展示紹介など

第2. 事業別実施状況

I. 産業情報化推進事業

1. 情報提供事業

中小・ベンチャー企業の経営に役立つ文献や図書、ビデオソフトなどを整備し、情報ライブラリの充実と利用促進を図るとともに、情報データベースの提供、情報誌の発行、各種広報印刷物による情報の発信・提供に努め、ISICO事業の活動内容と成果の普及を図った。

(1) 情報ライブラリの運営

○資料整備状況

図書資料： 66冊（累計 938冊）

購読雑誌数： 23誌

購読新聞数： 5紙

DVD本数： 24本（累計 435本）

○利用件数 1,208件

(2) 広報・ワンストップ総合窓口の推進

○相談件数 7,975件

○情報誌「ISICO」の発行

主な内容： 県内中小・ベンチャー企業活動情報、産学官連携活動情報等

発行部数： 6,500部（隔月発行）

2. 産業創出デジタルネットワーク運営事業

産業情報のポータルサイトとして、中小・ベンチャー企業を応援するホームページ「DGnet・デジネット」を運営し、各種ビジネス情報の収集・提供、経営や技術に関する支援サービス等の提供を行うことにより、中小・ベンチャー企業の創造的事業活動を効率的に支援した。

また、情報技術の急速な発展を踏まえ、スマートフォンやパッド端末など新たなモバイルツールへの対応を進め、情報の体系的な発信に取り組んだ。

○アクセス件数 2,194,960件

○情報発信数 21,491件

○メール配信登録者数 7,048人

○「お店ばたけISHIKAWA」出店数 73店

3. IT産業支援事業

(1) コンテンツビジネス支援事業

海外（ミラノ万博）及び首都圏から石川県への誘客促進等に繋がるコンテンツ制作を通じて、県内コンテンツ産業の技術力向上やITを駆使した新たなビジネスモデル構築を支援した。

○採択件数 2件（5,000千円×2）

①「石川の食文化など」をテーマとした映像制作等

東京や京都では感じる事ができず、そしてまだまだあまり知られていない石川の食文化等をPRする映像を作成し、首都圏のセカンドプレイスとして認知される事を目指す。

- ②「あじわい目線、もてなし目線。TE-SHIGOTO ISHIKAWA」
石川が誇る食文化の魅力を最先端のリアルな映像表現で国内外に広く発信する。
ハイビジョンの4倍の画素数である「4K」で撮影をするほか、料理を提供する職人の
手仕事を、職人の目線で撮影する。

(2) ITベンチャー等支援事業

本県IT産業の受託開発体質からの脱却を目指し、意欲あるITベンチャー等を対象として、企画提案力の強化につながるセミナーの開催やビジネスモデル構築の支援、自社製品をPRできる商談会の開催等を行った。

- 首都圏IT商社とのビジネスマッチング商談会

開催日：10月22日

参加企業：首都圏IT商社等 6社、県内IT企業 11社

商談数：28件

- IT PRO EXPO（東京）への出展

開催日：10月15日～17日（3日間）

出展者：6社

商談数：153件

- ビジネスプラン発表会in いしかわ

開催日：10月31日

参加：起業家甲子園（8チーム）、起業家万博（7チーム）

(3) ITクラウド連携推進事業

県内中小企業のIT利活用による経営力強化やビジネスマッチングを促進させるため、県内IT企業と連携し、インターネット上で企業情報を登録することで、情報発信や、容易な企業検索などを可能とするシステム及びそれに連動したスマホアプリを開発し、実証事業としてサービスを提供した。

○アクセス件数 30,590件

○訪問者数 10,999人

○掲載企業件数 2,384件（うち、新規登録・情報更新企業62社）

（実証期間：H26.12.1～H27.3.31）

Ⅱ. 創造的企業指導育成支援事業

1. 革新的ベンチャー企業創出育成支援事業

将来の本県産業を牽引していくような革新的な技術、製品・サービスを持ったベンチャー企業の創出・育成を図るため、全国公募による公開審査で認定起業家を選定し、経営指導の専門家を中心とした支援チームによる集中的な支援や最優秀起業家へのスタートアップ資金に対し助成した。

- 新規認定企業数 6社
- 助成企業数 8社 10,439千円

2. 地域需要創造型等起業・創業促進事業

起業・創業を促進して地域経済の活性化を図るため、創業等に要する資金に対する補助金交付等の業務を実施し、地域需要を興すビジネス等を支援した。

- 助成企業数 H25年度 81社 H26年度 50社

3. サイエンスパーク活性化推進事業

(1) サイエンスパーク新産業創造拠点化事業

サイエンスパークの新産業創造拠点化を推進するため、窓口機能の強化を図り、インターネットによる情報の発信、パーク内交流会の開催や産学・産業間連携に向けたコーディネート活動等を積極的に展開するとともに、進出企業等がより高度な研究開発に取り組むため、情報ネットワークのインフラ管理と利用促進を図り、ベンチャー企業や研究開発型企業の立地・集積を促進した。

- ISPオフィス総合窓口推進事業
 - ISP交流セミナーの開催 1回(参加者23人)
- ISP交流会活動事業の実施
 - 昼食交流会(毎週木曜日開催)の実施 51回
 - ICT活用セミナーの開催 4回(参加者230人)
 - ISP見学ツアーの開催 1回(参加者85人)

(2) いしかわクリエイトラボ運営事業

創業間もないベンチャー企業や新分野進出・新技術の開発等を行う中小企業のインキュベート施設「クリエイトラボ」の管理運営を行うとともに、入居企業の各種相談の対応や専門家等の斡旋・紹介、入居企業の交流会等を開催することにより、創造的な研究開発活動を促進し、入居企業の自立成長を支援した。

- 入居企業数 19社

(3) いしかわフロンティアラボ整備・運営事業

サイエンスパークに、ベンチャー企業や研究開発型企業の集積を図り、新産業創造の拠点形成を推進するため、企業の初期投資軽減を目的とした施設「フロンティアラボ」を運営した。

- 入居企業数 11社

(4) いしかわハイテク交流センター運営事業

サイエンスパークの交流拠点である「石川ハイテク交流センター」の管理運営を行い、施設の利用促進を図るとともに、サイエンスパークの総合窓口として、大学、企業、支援機関等の産学官連携を推進した。

利用項目	利用件数	延べ利用人数
会議室	251 件	14,586 人
宿泊室	1,254 件	11,390 人
テニスコート	22 件	119 人
視察・見学等	7 件	180 人
レストラン	—	6,107 人

Ⅲ. 中小企業経営基盤強化促進事業

1. 経営支援センター事業

中小・ベンチャー企業が抱える様々な経営課題の相談に迅速に対応するため、専門知識を有するアドバイザーを配置し、創業や経営革新、経営改善、事業転換による競争力強化等の取り組みを総合的・集中的に支援した。

また、更なる成長を目指す中小・ベンチャー企業等が抱える経営課題に対して、民間専門家によるコンサルティングを継続的に実施した。

○個別経営相談件数 2, 449件

○民間専門家派遣件数 940件(371社)

更に、経営改善支援センターで、中小企業・小規模事業者の経営改善・事業再生を促進した。

○申請受理件数 106件

加えて、企業の状況に応じた、きめ細やかな対応を行うため、新たに「よろず支援拠点」を開設し、中小企業・小規模事業者の経営課題に対応した。

2. 産業大学経営講座開催事業

新分野進出、経営革新、経営改善など経営全般に関する各種セミナーを開催し、中小・ベンチャー企業の意識啓発と人材育成を支援した。

○経営支援セミナー 11回 受講者数：653人

○ネットショップセミナー 16回 受講者数：495人

3. 設備資金貸付事業

小規模企業者等の創業及び経営基盤強化に必要な設備の導入を促進するため、小規模企業者等設備導入資金助成法に基づき設備資金貸付事業を実施した。

○貸付件数 3件

○貸付金額 21,900千円

4. 設備貸与事業（国制度）

小規模企業者等の創業及び経営基盤強化に必要な設備の導入を促進するため、小規模企業者等設備導入資金助成法に基づき設備貸与事業を実施した。

○貸与件数 14件（割賦）

○貸与金額 180,700千円（割賦）

5. 設備貸与事業（県制度）

産学・産業間連携事業の対象企業や経営革新支援法等の法承認企業及び環境配慮・雇用貢献など

地域貢献型企業に対して設備貸与事業を実施した。

- 貸与件数 4件 (割賦)
- 貸与金額 76,590千円 (割賦)

6. 取引開拓推進事業

(1) 取引情報収集提供事業

県内中小企業の受注機会の拡大を図るため、職員やアドバイザーによる巡回調査や県外発注企業への訪問を積極的に実施するとともに、インターネットや情報誌、企業名簿の配布等を通じ、広く受発注情報・製品情報等の収集提供を行い、取引あっせんを推進した。

○受注開拓実績

発注開拓企業件数	641件
あっせん紹介件数	177件
あっせん成立件数	37件
あっせん成立金額	352,968千円
年間取引見込額	747,596千円

(2) 受注開拓支援事業

県内中小企業が保有する自社開発製品や独自技術を広くPRするため、広域的な展示会や商談会を開催し、受注先の新規開拓や新分野進出を支援した。

○ビジネス創造フェアいしかわ2014

開催日	平成26年5月15日～17日
会場	石川県産業展示館2号館
出展規模	70企業4組合・グループ5機関 116小間
入場者数	31,069人

○石川県企業交流懇談会

開催日	平成26年5月15日～16日
会場	石川県産業展示館、金沢エクセルホテル東急
参加者数	県外発注企業 40社(55人) 石川県関係者 8人 県内受注企業 99社(124人)
視察企業数	延べ92社

○石川県受注開拓懇談会

開催日	平成26年11月25日
会場	KKRホテル東京(東京)
参加者数	県外発注企業 29社(41人) 石川県関係者 6人 県内受注企業 69社(79人)

○石川県技術提案型展示・商談会

開催日	平成26年7月10日
会場	本田技研工業(株)
参加者数	出展企業数 県内企業34社(55提案)

来場者数：336人

開催日：平成26年8月5日（現地商談会）
会場：サンケン電気(株)
参加者数：参加企業数 県内企業30社

開催日：平成26年10月28日～29日
会場：マツダ(株)
出展企業数：県内企業30社（43提案）
来場者数：573人

開催日：平成27年3月19日
会場：(株)日立製作所 交通システム社
参加者数：出展企業数 県内企業16社（22提案）
来場者数：90人

○招聘型商談会の開催

開催日：平成26年12月17日～18日
来県企業：(株)日立製作所 交通システム社 3名
視察企業：県内企業13社と商談

7. 販路開拓推進事業

(1) 首都圏等新製品販路開拓支援事業

県内中小企業等が開発した新製品等の販路開拓を促進するため、販路開拓アドバイザーを配置するとともに、大規模見本市への出展や大手小売企業との商談会等を通じバイヤーとのマッチングマッチングを支援した。

○販路開拓アドバイザーによる販路開拓実績

販路開拓企業件数	364件
あっせん紹介件数	798件
あっせん成立件数	318件
あっせん成立金額	259,139千円

○第78回 東京インターナショナルギフトショー秋への出展

開催日：平成26年9月3日～5日
会場：東京国際展示場（東京ビッグサイト）東展示棟4ホール
出展企業数：31社
名刺交換数：バイヤー、商品開発担当者等 約1,700人

(2) 石川のこだわり商品フェア開催事業

県内中小企業が、活性化ファンド等の支援策を活用し開発したこだわりの商品のPR、販売並びに消費者への求評を行うため、金沢市内のデパートでフェアを開催した。

○会期：平成26年11月6日～11月10日（5日間）
○会場：(株)大和香林坊店（香林坊大和）8階催事場及び1階アトリオ広場
○出店数：57社

(3) 首都圏版石川のこだわり商品フェア開催事業

平成27年の北陸新幹線開業を控え、大市場である首都圏との距離が縮まる好機を最大限に生かせるよう、活性化ファンド等を活用して県内中小企業が開発した新商品等の首都圏へのPR、販路拡大を支援するため東京でフェアを開催した。

- 会 期：平成26年10月26日～28日（3日間）
- 会 場：KITTE 地下1階催事場
- 出店数：18社（食品、工芸各9社）
- 商談会：12社（24名）のバイヤーを招聘し商談会を開催

(4) 伝統産業マーケットイン支援事業

多様化する消費者指向や売れ筋トレンドを常に把握している首都圏セレクトショップや通販会社と連携することにより、消費者動向を注視した商品開発・改良から首都圏等への販路開拓まで一貫支援した。

事業は、目的に応じてA・Bの2コースを設定した。

<Aコース>

セレクトショップ並びに通販会社との連携

- ・参加者 22社
- ・商品開発、改良セミナー、個別指導会の開催（4回）
- ・六本木のセレクトショップでテストマーケティングを実施（12月）
- ・六本木のセレクトショップで消費者求評懇談会を実施

<Bコース>

ファッションとデザインの展示会「rooms」に出展し、新規販路を拡大

- ・出展者 7社
- ・会 期 平成27年2月17日～19日
- ・会 場 代々木体育館（渋谷区）

(5) 首都圏新市場販路開拓・展示会出展支援事業

北陸新幹線開業を控え、巨大マーケットである首都圏への販路開拓のために展示会に出展する企業に経費の一部を助成することにより、県内中小企業の販路開拓を支援した。

- 採択実績：19件（4,657千円）

(6) アンテナショップ「かがやきや本店」運営事業

県内中小企業等が地域資源を活用するなど、素材や製法にこだわりをもって開発した商品や、隠れた地域産品を対象に常設の店舗で販売することにより、消費者からの求評やPRを図り、更なる商品開発や販路開拓を支援した。

- 店舗開設日 平成27年3月4日
- 開設場所 香林坊大和 地下1階 食品売場
- 店舗面積 約12坪
- 扱い商品 材料や製法にこだわりを持った商品 約60社 300アイテム

8. 中小企業再生事業

産業競争力強化法に基づく認定支援機関として、中部経済産業局から「中小企業再生支援協議会事業」の委託を受け、厳しい経営環境にある県内中小企業の再生を支援した。

なお、平成26年度は、金融円滑化法関連の政策パッケージ3年目となり、より多くの企業を支援

するための「迅速かつ簡易」で柔軟な対応を可能とするスキームも定着し、相談件数、計画策定完了企業数なども高水準を維持している。

○再生支援協議会（全体会議）の開催	平成27年3月23日
○相談件数（企業数）累計	616件（新規69件）
○継続対応中（1次対応）	15件
○経営改善計画策定中（2次対応）	5件
○計画策定完了（企業数）累計	284件（新規62件）
○対応終了（企業数）累計	312件
○専門家派遣件数	373件（17社）

IV. 産学官連携技術研究開発事業

1. 次世代産業創造推進事業

(1) 新技術・新製品開発事業化可能性調査事業

新技術・新製品の開発事業化を目指す場合に、その前段階で実施する予備的検討のための調査を実施し、効率的な研究開発と事業化を推進した。

○採択テーマ 7件

- ①CFRPコンポジットのNC旋盤用ガード(扉)への適用調査
- ②大規模地震等による都市の延焼危険度マップ(案)の創出と実用化に向けた調査研究
- ③浮島式水質浄化の基礎構造調査
- ④照明用発光紙の可能性調査
- ⑤小型発電機能付オゾン水生成器搭載製品の販売に向けた調査・研究
- ⑥土砂災害を防止する為の新しい鋼管の可能性調査
- ⑦小径ダイヤモンドワイヤーの長寿命化に関する電着メッキの可能性調査

(2) 新技術・新製品研究開発支援事業

新技術・新製品の研究開発に助成し、モノづくりの高度化と事業化を支援した。

○採択テーマ 4件

- ①次世代多機能性土壌改良資剤の開発
- ②全国初・能登ヒバの防火・不燃認定取得に向けた不燃木材の実用化に係る研究開発
- ③高付加価値野菜の栽培を目的とした植物栽培装置の開発
- ④マイクロ波ワイヤレス給電マルチ搬送システムを活用した立体搬送AGVの開発

○継続テーマ 4件

- ①難燃性GFRPを用いた日本初の軽量型消防車両の開発及び実用化
- ②屋内物品を対象とした位置情報の管理システムの実用化研究
- ③耐酸化性に優れた超硬合金の強度向上に向けた製造プロセスの開発
- ④半導体検査装置用セラミックス部品の微細加工用レーザ加工機および加工技術の開発

(3) 次世代産業創出支援事業

次世代産業の創出を図るため、今後の地域経済の牽引役として期待される分野(ライフサイエンス分野・炭素繊維分野・航空機分野・エネルギー分野)の産学・産業間連携による研究開発を支援した。

[ライフサイエンス分野]

○採択テーマ 4件

- ①糖尿病治療における最適薬剤選択用判定キットのプロトタイプ開発(金沢大学、企業1社)
- ②地域包括ケアシステムにおけるアラート・リマインド基盤の開発(北陸先端科学技術大学院大学、企業2社)
- ③マルチビーム式レーザによる医療用透明樹脂材料溶着技術の開発(工業試験場、企業2社)
- ④磁性粒子含有診断チップを用いた次世代型POCT検査機器の開発(企業2社)

[炭素繊維分野]

○採択テーマ 3件

- ①炭素繊維分織方法および分織糸の丸編立から人工血管製造研究開発（工業試験場、企業2社）
- ②熱可塑性炭素繊維TOWチップを用いた厚板プレート成形技術の開発（金沢工業大学、企業2社）
- ③熱可塑性CFRP材料のロールフォーミング連続成形システムの開発（金沢工業大学、企業1社）

[航空機分野]

○採択テーマ 1件

- ①省エネ型航空機ジェットエンジン用高硬度歯車の試作・開発（企業4社）

(4) 農林水産物機能性等評価・実証支援事業

地場の農林水産物やその加工品が有する機能性成分等の評価・実証を支援した。

○採択テーマ 3件

- ①紫黒米、巨大胚芽米を活用した加工食品の機能性評価・実証
- ②かほく地区の中山間地域における新たな特産品開発に向けた、紫インゲン豆“いけなら紫”（種実）の機能性成分（ポリフェノール等）および一次加工処理により得られる機能性成分（難消化性デンプン）の探索
- ③能登ベリーを活用した新しい機能性ヨーグルト開発と評価・実証

(5) 次世代産業フォローアップ支援事業

研究開発の成果を基に行う試作品の製品化や開発製品の販路開拓を支援した。

○採択テーマ 6件

- ①航空機向け炭素繊維織物基材の事業化と認定取得
- ②人工知能搭載型ピッチングマシン「Pitch18」の販売促進
- ③石川県内一貫共同生産による航空機部品の海外販路開拓と事業展開
- ④車両・一般産業用高強度熱可塑性CFRPの展示会出展及び性能評価
- ⑤熱可塑性プリプレグ自動積層機の販路開拓
- ⑥熱可塑性炭素繊維複合材の品質向上と販路開拓

(6) 製造技術強化支援事業

県内企業の多品種少量生産対応、短納期化、低コスト化等を図る生産工程改善を支援した。

○採択テーマ 9件

- ①大径中実部材の摩擦圧接化による歩留り改善
- ②自社ブランド「HITOTSU」の販路拡大を目的とした生産工程改善事業
- ③穴明工程における人員工程削減化及び加工スピード5%UP
- ④製品処理用支持架台の新規開発による生産工程の改善とコストダウンの実現
- ⑤工程集約によるナット締付け&廻り止め加工機の導入による原価低減
- ⑥海外販売シェア拡大のためのエアジェットルーム用箆（おさ）の風圧測定工程の改善による短納期化
- ⑦包装機器導入による省力化、資材費削減と新規開拓
- ⑧多品種少量生産と開発期間・コスト削減に対応できる九谷焼成型の工法開発
- ⑨生産管理システム改善による生産活動の強化及び短納期化、製造コストの削減、効率化による競争力の強化

(7) 東京大学との共同研究支援事業

県内企業と東京大学先端科学技術研究センターとの共同研究を支援した。

○採択テーマ 4件

- ①会席料理における「おいしさ」を感じる認知メカニズムの解明
- ②足底感覚刺激用サポーター・インソール開発のための調査
- ③集光型高効率太陽電池モジュールの開発
- ④超高反射率・低損失レーザミラーの開発

(8) 炭素繊維クラスター高度人材集積事業

国の地域イノベーション戦略支援プログラム事業の採択を受け、炭素繊維分野における一大生産拠点の構築を目指し、当該分野の研究者招聘や人材を育成するとともに、研究開発や事業化を推進するコーディネータ等を配置し、技術・製品開発の加速化と普及の広域化を図った。

○事業内容

- ①地域の戦略の中核を担う研究者の集積
- ②大学等の知のネットワーク構築支援
- ③地域の戦略実現のための人材育成プログラムの開発
- ④地域の研究機関等での設備共用化支援

○参画機関

金沢工業大学、金沢大学、工業試験場、企業等106団体・社

2. 次世代産業育成講座開催事業

県工業試験場との連携のもとに、生産技術や試験計測技術、新分野、新技術等に関する技術セミナーや、県内大学と連携した産学連携セミナーを開催した。

○技術セミナー 58講座 受講者数：1,184人

3. 産学官共同研究推進事業

戦略的基盤技術高度化支援事業

製造業の国際競争力強化と新たな事業の創出に資するため、下記の9テーマに取り組む産学官の共同研究体を構成し、実用化に向けた研究開発を実施した。

- ①非連続炭素繊維熱可塑性樹脂等方性シート量産技術及び成形技術の開発
- ②環境対応型航空機降着装置用亜鉛・ニッケル合金めっきの実用化技術の研究開発
- ③ニアネットシェイプ素材と高効率直彫り加工による大型超硬金型の一貫体制製造技術の開発
- ④たて編物・円筒織物技術を活用した新機能更生管とその検査技術の開発
- ⑤金属ベローズ外観目視検査の光学自動化による高品質低コスト化技術の研究開発
- ⑥自動車車体部品に対応した熱可塑性CFRP材のプレス成形技術の開発
- ⑦界面前進凍結濃縮法による低コスト濃縮装置開発及び食品新素材開発への応用
- ⑧航空機中空複雑形状鋳物用、砂型差圧鋳造技術の開発
- ⑨健康管理機器として電気インピーダンス装置に利用できる繊維電極付き伸縮性ベルトの開発

4. 知的財産保護・活用支援事業

(1) 特許等取得活用支援事業

地域の中小企業・個人の知的財産活用を支援する中核として、中小企業等が企業経営の中で抱える知的財産に関する悩みや課題を一元的に受けその場で解決を図るワンストップサービスを提供、また必要に応じ弁理士、弁護士等知的財産に携わる様々な専門家を派遣する事業。

当該事業は、一般社団法人石川県発明協会と連携した事業であり、I S I C Oは専門家派遣に関する業務を行った。

- 知財専門家派遣件数 28件
- 課題等の受付（相談）件数 941件（発明協会実施分含む）
- 知財未活用企業の発掘件数 71件（発明協会実施分含む）

(2) 知的財産戦略策定支援事業

県内中小・ベンチャー企業の知的財産の戦略的活用を推進し、対外競争力を強化するため、競合他社の技術内容や開発動向等を把握し、自社の技術開発の方向性・妥当性等を見極めるために有効な特許マップの作成を支援した。

- 採択件数：1件
- テーマ：非接触計測技術に関する特許

(3) 外国出願支援事業

県内中小企業の外国出願を促進し、海外展開を図るため、外国への特許・商標出願を支援した。

- 特許部門 採択件数：5件
- 商標部門 採択件数：10件

V. 地域産業活性化推進事業

1. 地域商業活性化推進事業

地域商業の活性化を図るため、商店街が行う集客イベントや商店街の有志グループ等が行うビジネスプランの事業化等を支援した。

○助成件数 11件（12,790千円）

2. 産業人材確保育成支援事業

(1) 産業人材確保定着支援事業

①アドバイザーの設置

県内中小企業からの人材相談に対応するため専門のアドバイザーを配置し、人材の採用・育成・定着等について支援した。

○窓口相談件数 11件（11社）

○企業訪問件数 20件（18社）

②ふるさと就職フェアいしかわ開催事業

県内大学生等及び本県出身の県外大学生等を対象とする企業合同説明会の開催に合わせ、県内企業の魅力を紹介する情報誌を作成し配布した。

○「いしかわの企業情報誌」の作成（5,200部） 247社掲載

○合同企業説明会（3月に金沢で開催）

参加企業数 268社

参加学生数 1,460人

③産業成長促進人材確保・育成事業

新分野進出や新製品開発、生産工程の再構築、海外進出など企業の成長に向けた取り組みを支援した。

○企業成長けん引中核人材確保事業 35社 35名

○企業現場力強化事業 29社 29名

(2) 若手社員海外チャレンジ研修支援事業

海外での実体験やグローバル感覚が不足する若手社員を対象に海外での短期の現地研修を行い、将来の海外ビジネスの担い手となる人材を育成する県内企業を支援することにより海外需要の獲得による成長及び雇用の拡大につなげることを目的として実施した。

○実施企業数 18社23名

VI. 産業化資源活用推進事業

1. 新ビジネス創出支援事業

(1) 新ビジネス創出支援事業

地域の農林水産品や産地の技術、観光資源等の産業化資源を活用した新たな取り組みの積極的な掘り起こしを行い、県内中小企業者等が実施する新商品・新サービスの開発から販路開拓に至るまでの様々な段階における取り組みを支援した。

①助成金事業

○支援機関による産業化資源を活用した新たな取り組みの掘り起こし支援事業

採択実績： 6件（6,000千円）

○中小企業による全国・海外市場を狙った産業化資源活用商品等の開発・事業化支援事業

採択実績： 37件（111,000千円）

(小規模企業枠)

採択実績： 19件（28,500千円）

(海外展開支援枠)

採択実績： 6件（32,000千円）

○産地・地域としての産業化資源の魅力向上への取り組み支援事業

採択実績： 5件（10,000千円）

○商品の魅力向上への取り組みに対する支援事業

採択実績： 5件（5,000千円）

○新商品開発のための事前調査事業

採択実績： 12件（6,000千円）

(海外展開支援枠)

採択実績： 5件（7,500千円）

②ハンズオン支援事業

専任のアドバイザーを配置し、新規案件の掘り起こしから事業計画のブラッシュアップ・フォローアップを実施し、ファンド商品の開発・販路開拓など事業化を支援した。

(2) 北陸地域資源活用ネットワーク構築事業

伝統工芸と食に関する地域資源の集積が特徴的な北陸地域において、この二つの分野の事業者による企業間連携を創出し、地域経済の活性化を図ることを目的として、(公財)富山県新世紀産業機構、(公財)ふくい産業支援センターと協力し、「知る」「学ぶ」「繋がる」の3本柱を軸に、産地や業種の枠を超えたネットワーク形成の場を提供した。

○キックオフセミナーの開催 1回（参加者 154人）

○3県の企業相互視察 3回（参加者 延べ103人）

○テーマ別セミナーの開催 4回（参加者 延べ240人）

○販路開拓マッチング商談会の開催 1回（参加バイヤー9社13人、商談企業52社）

2. 農商工連携産業創出支援事業

農林水産業者と商工業者の連携による地元農林水産物を活用した加工食品の開発や販路拡大、企

業の農業参入に対する支援など、農商工連携の先進的・モデル的な取り組みを支援した。

①助成金事業

- 新しい食品加工ビジネスモデル構築支援事業

採択実績：1件（5,000千円）

- 農林水産物の一次加工施設等整備支援事業

採択実績：2件（25,200千円）

- 農業参入によるビジネス構築支援事業

採択実績：2件（4,000千円）

②ハンズオン支援事業

- 「農商工連携マッチングサイト」の運営

県内の商工業者と農林漁業者とのマッチングをサポートするため、原料調達先や食品加工先等の情報を発信するサイトを運営した。

登録件数：178件（商工業者87社、農林漁業者91者・団体）

- 「地産地消 受注懇談会」の開催／(公財)いしかわ農業総合支援機構と共催
第1回（2014夏）

開催日時：平成26年7月23日 12:30～16:00

会場：石川県地場産業振興センター新館 コンベンションホール

参加者数：169人／商工業者 61社、農林漁業者 32者・団体

第2回（2014秋）

開催日時：平成26年11月27日 12:30～16:00

会場：石川県地場産業振興センター本館 大ホール

参加者数：206人／商工業者 71社、農林漁業者 46者・団体

3. 医商工連携産業創出支援事業

高齢者等に対する支援サービスの需要の高まりを背景に、医療・保健・福祉関連事業者と商工業者が連携して行う、新商品開発や新サービスの開発・販路開拓などの先進的な取り組みを支援した。

①助成金事業

- 採択実績：2件（10,000千円）

②ハンズオン支援事業

- 医商工連携促進協議会の開催

開催日時：平成26年4月21日 13:30～15:00

会場：石川県地場産業振興センター

内容：今後の活動方針等について

出席者：32人

- 医商工連携促進セミナーの開催

第1回

開催日時：平成26年4月21日 15:00～17:00

会場：石川県地場産業振興センター

テーマ：医療機器開発における医学と工学の連携の重要性について

講師：医商工連携アドバイザー 牛島良介

（元日本光電工業(株)脳神経部門専門部長）

参加者数：48人

第2回

開催日時：平成26年8月25日 15:40～17:00

会場：金沢商工会議所ホール

テーマ：企業の継続と価値の創造

講師：株式会社島津製作所

代表取締役会長・取締役会議長 服部重彦 氏

参加者数：191人

○医療機関等と医商工業者とのマッチング

第1回

開催日時：平成26年8月6日 13:30～16:00

会場：金沢医科大学

内容：①医療機器保守管理部門からのニーズ

金沢医科大学病院診療支援部門ME部

副技師長 土谷 勇吾 氏

②血液浄化センター運用面からのニーズ

金沢医科大学病院診療支援部門ME部

主任 荒木 忠 氏

③医療機器等を扱う臨床工学技士の現場見学

参加者数：47人

第2回

開催日時：平成27年1月21日 13:30～16:30

会場：石川県リハビリテーションセンター

内容：福祉施設の現場が求める医療・福祉機器の工夫について

①調理動作の流れを考慮したエプロンの工夫

－バランスが不安定な高齢者や障がいのある人のために－

石川県リハビリテーションセンター 東 ひとみ 氏

②子どもの発達・生活を助ける道具づくり

社会福祉法人石川整肢学園金沢こども医療福祉センター 今井 佐智子 氏

③重症心身障がい児施設からの提案

－動くことや感覚・運動経験の視点より－

社会福祉法人石川整肢学園小松こども医療福祉センター 瓦田 淳平 氏

④関節機能に障がいのある人が自立生活を送るための工夫

－関節リウマチを例に－

公益社団法人石川勤労者医療協会金沢城北病院 小池 隆行 氏

⑤高齢者が安全で機能的に作業できる安楽と机上作業が可能な椅子の開発

医療法人良俊会介護法人保健施設 ふいらーじゅ 西谷 すずな 氏

参加者数：30人

Ⅶ. 地場産業振興センター管理運営事業

1. 施設運営事業

主要経済団体等の拠点集積による相乗効果を目的とした施設運営及び産学官の交流や人材養成のための研修・会議等の場を提供した。

<貸館事業>

区 分	大ホール	コンベンション ホール	会議室	研修室	合計
室 数	1	1	8	11	21
件 数	217	242	1,827	3,317	5,603
金 額(千円)	20,596	12,209	19,669	54,475	106,949
稼働率	60.1%	68.6%	74.2%	85.4%	79.7%

延べ利用人数 430,149人

2. 企画展示事業

県内企業等が開発した新商品や地場産品などについて、石川県地場産業振興センター内の展示コーナー等を活用して展示することにより、来館者を中心に製品の普及やPRを図り、企業の販路拡大を支援した。

(1)石川県地場産業振興センター本館

①石川県デザインセンター選定商品展

4月 1日(火)～ 4月13日(日) 13日間

②石川県クラフトデザイン展(第16回)

5月 1日(木)～ 5月22日(木) 19日間

③いしかわインテリアデザイン展

5月27日(火)～6月 3日(火) 8日間

④新しいYUZENのかたち～加賀友禅 コもの・キもの展～

6月 6日(金)～ 6月29日(日) 24日間

⑤食品王国いしかわ～夏のおもてなし展～

7月 4日(金)～ 7月24日(木) 20日間

⑥第28回全国手づくりガラス展

8月 1日(金)～ 8月31日(日) 31日間

⑦工芸と生活展

9月10日(水)～ 9月28日(日) 19日間

⑧第29回全国やきものの里展

10月 3日(金)～11月 3日(月) 32日間

⑨「MADE IN ISHIKAWA」～ISICO支援制度活用成果品展～

11月14日(金)～11月30日(日) 17日間

- ⑩食品王国いしかわ～冬のおもてなし展
12月 5日（金）～12月21日（日） 17日間
- ⑪北陸新幹線開業記念 石川の地場産品展～加賀・能登・金沢 魅力、再発見
1月15日（木）～ 1月31日（土） 17日間
- ⑫いしかわの建具展（第19回）
2月13日（金）～ 3月 1日（日） 17日間
- ⑬平成26年度石川県デザインセンター選定商品展
3月10日（火）～ 3月31日（火） 22日間

(2)石川県地場産業振興センター新館

- ①いしかわのクラフト展
4月 1日（火）～ 5月15日（木） 45日間
- ②県内グッドデザイン賞受賞作品展
5月16日（金）～ 6月 8日（日） 24日間
- ③食品王国石川～夏のおもてなし展～
6月 9日（月）～ 7月31日（木） 53日間
- ④能美市商工会 「革新～九谷焼の新たな挑戦～」
8月 1日（金）～ 9月30日（火） 61日間
- ⑤いしかわのやきもの展
10月 1日（水）～11月 3日（祝） 34日間
- ⑥「MADE IN ISHIKAWA」展
11月 4日（火）～11月30日（日） 27日間
- ⑦鶴来商工会「醸造のまち鶴来のがんばる企業」
12月 1日（月）～ 2月 1日（日） 55日間
- ⑧デザインセンター選定商品展
2月10日（火）～ 3月31日（月） 50日間

第3. 庶 務 事 項

年 月 日	事 項
H26. 4. 7	<p>評 議 員 会 (みなし決議)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県人事異動に伴う理事・監事の変更提案について <li style="padding-left: 2em;">【辞任理事】 宮本 外紀 氏 【新任理事】 田中 新太郎 氏 <li style="padding-left: 2em;">【辞任監事】 西村 博氏 氏 【新任監事】 中田 孝一 氏
H26. 6. 2	<p>理 事 会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成25年度事業報告及び決算報告について ・ 次世代産業創造推進基金の追加造成に係る借入について ・ 定時評議員会の開催について
H26. 6. 27	<p>評 議 員 会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 評議員会会長の選任について <li style="padding-left: 2em;">【選任評議員会会長】 林 評議員 ・ 平成25年度事業報告及び決算報告について
H26. 7. 18	<p>理 事 会 (みなし表決)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成26年度事業計画の一部変更 (追加) について ・ 平成26年度収支補正予算について
H27. 3. 25	<p>評 議 員 会 (みなし表決)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県人事異動に伴う理事・監事の変更提案について <li style="padding-left: 2em;">【辞任理事】 松本 毅 氏 【新任理事】 中川 博之 氏 <li style="padding-left: 2em;">【辞任監事】 中田 孝一 氏 【新任監事】 細川 悦子 氏
H27. 3. 26	<p>理 事 会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成26年度収支補正予算について ・ 平成27年度事業計画及び収支予算について ・ 事業資金の借入について ・ 役員の互選について <li style="padding-left: 2em;">【新任専務理事】 中川 博之 氏

